

奥田仁展

— 生命の彩り —

2010年 2月19日(金) ~ 3月22日(月・祝)

岡山市デジタルミュージアム 4階企画展示室

開館時間/午前10時~午後6時(入場は午後5時30分まで)

休館日/月曜日(ただし最終日の3月22日は開館)

入場料/一般800円、65歳以上・大学生・高校生・専門学校生600円、中学生以下無料

*20名以上の団体は各100円割引

*身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、および付添人1名は無料

主催/岡山市デジタルミュージアム 後援/岡山県、岡山県教育委員会、岡山市教育委員会

「法観寺五重塔」1941年(個人蔵)

奥田 仁 展

— 生命の彩り —

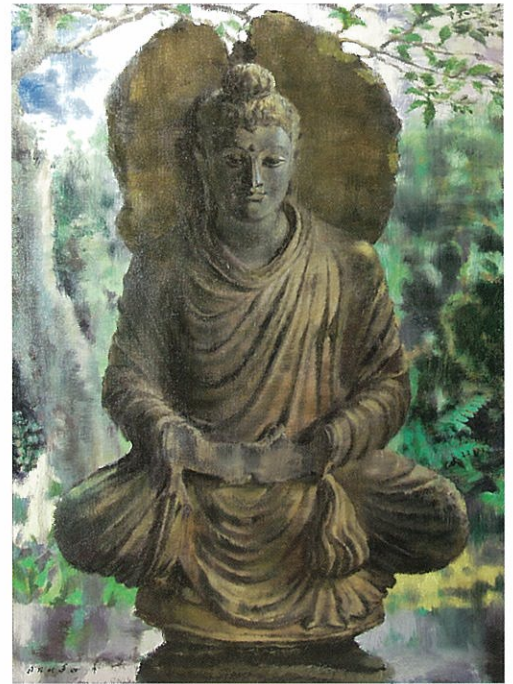
静けさの中に気品をたたえる独自の絵画世界を開拓した油彩画家、
奥田仁（1917～1999年）の没後10年にあたり、初の本格的な展
覧会を開催して画業の全貌をたどります。

奥田は、大学入学をきっかけに青年期を過ごした京都で、須田国
太郎ら独立美術協会に拠る画家たちから薫陶を受け、画家としての
基礎を固めましたが、体調の問題などもあって後半生は郷里の岡山
で寡黙に過ごし、いかなる美術団体にも属さず活動を続けました。

師からの精神的感化も受けながら発展させたその油彩画は、画面
上での混色を避け、明澄な色彩を塗り重ねることで底光りのするよ
うな独特な表情を醸し、自然や人生を見つめる深遠な情趣を宿して
います。

堅固な構成で非凡な才能を示し、京都などの風物を情感豊かに描
き上げた青年期の作品から、緑多い故郷の古蹟と里山をみずみずし
い筆致でとらえた風景画、数千年の歳月を経た古代の器に季節の花
や果物を盛った珠玉の静物画など、画家が生涯にわたって取り組ん
だ多くの主題から、本展では約80点の作品を選んで展示します。

移ろいゆく時の中で輝く一瞬の生命の息吹を描きながら、古代美
術の永遠性に想いを重ねた作品には、どんな世界が内包されている
でしょうか。



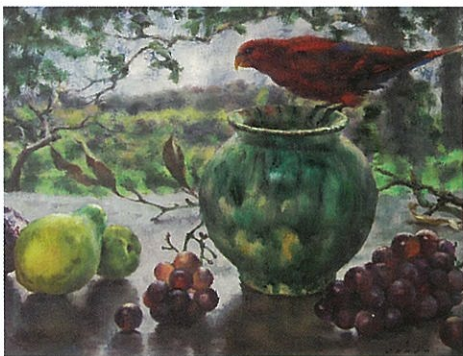
ガンダーラ佛（個人蔵）



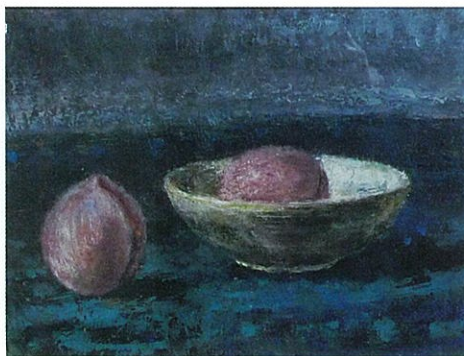
水浴図（株式会社大本組蔵）



無題（個人蔵）



鳥と果物（個人蔵）



桃（個人蔵）



JR岡山駅より東西連絡通路直結

岡山市デジタルミュージアム

〒700-0024 岡山市北区駅元町15-1

tel. 086-898-3000

<http://www.okayama-digital-museum.jp/>

5階常設展で同時開催

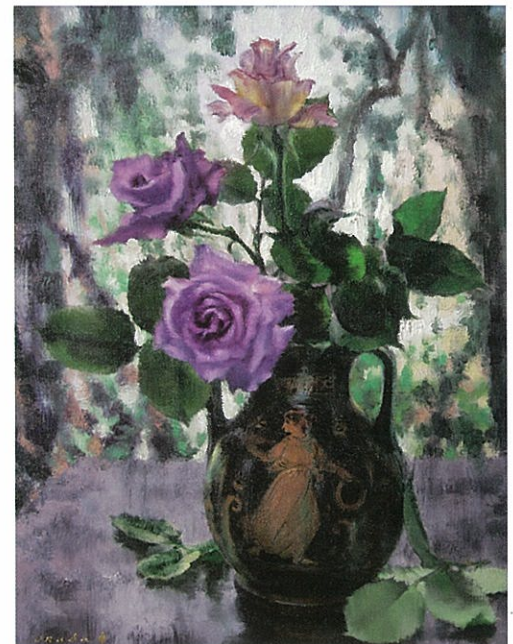
坪田讓治生誕120年記念展

～「善太と三平」のふるさと岡山～

岡山出身の作家・坪田讓治の生涯と作品を、
約120点の資料・写真等で紹介。

入場料：特別展入館料に含む。

（常設展のみは一般300円、高校生・大学生200円が必要）



薔薇（マニャグレチャの壺）（個人蔵）